

# 琉球大学学術リポジトリ

## 日米関係（沖縄返還）6

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43782">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43782</a>

44 渡辺事務官アムストロング書記官会談

秘  
無期限

北米局長  
参事官  
北米課長

旅券課長  
企画部

沖縄内題に因りアムストロング案  
記の会談要旨

(41.4.14.)  
米北渡辺

14日午後アムストロング書記官は渡辺と事談、次の  
通り会談した。

1. 先方より、~~北米~~ 石垣島及び南大島島高層記録  
観測に因り受託の改訂について、3月19日付中島

参事官より「アムストロング書記官は表向に述べた日本  
側提案を余白に受託する（本件改訂は4月

1日付に（北米側から）首通上、7月1日  
日本側へ提案を修正し、改訂受託を、

アムストロング書記官は、USCARに転送し、署名を取付けた  
と（北米側）首通。当方は、これを了解した。

2 先方より

本日更に4名を追加通報（北米側、別  
紙の氏名を通報送付するに 民政府指令

144号 2.2.27.2. に8名付。北米側が追加中  
に渡辺は最高2年の懲役に処せられる可能

性とのため、北米側は既に進行中の旅券  
内題に因り連日、北米側一先例を作らせた

北米側より、北米側は深い良心を有している旨を附  
言した。

先方より、先に通報された4名のうち1名及び  
他の2名の

北米側は、先方の質問に答へ、北米側  
は、法務省と協賛中であり首通した。

3. 先方より [redacted] (USCAR) の内容に因連し、  
USCARは日本政府から沖縄住民のGRIに対  
するサービスに対して奨励するための非常にセンシティブ  
である。このため日本政府の沖縄住民奨励の先  
例に基づき勸告のリスト、授与の状況(勸告を  
読み上げること等)等その他、日本政府の日本  
人、外国人奨励の制度全体につき丁寧な具体  
的にお答えいただきたい。と述べた。  
これに対し、先方より、日本政府の沖縄住民に  
対する奨励の功績にもつづく奨励は、その人の  
日本国民である沖縄住民に対する功績に基づいて  
行われるものである旨を説明の上、先方の要望は、  
検討の上回答すると答えた。  
4. 最後に先方より、今朝の渡船会談で小野局長が

5. 再度、日本政府取組に対する教次入城許可  
の要望から出されたか、これは小野局長訪米の際  
談話  
非正式にUSCARに送られたものをUSCARから外  
交省へ送ると大外館に投じられたこと、大外館  
ルートを通じたこと  
(是非についてはフランス書記官)と述べ、外務省から  
正式に本件を相互主義にめぐり、申請書が本館に  
提出されたこと  
上層部に上げるつもりであると述べた。

Communist China  
and NVN

